

第九たいむず



No.34 2009.1.29

通刊825担当 M

● 節分に食べる「恵方巻」のご予約は中村成子さんへ

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局長小野里)

♪日本の歌より「秋を呼ぶ歌」(野上 彰)

- 朝の小道に 落ち葉はうたう
月の木の実に 鳴き澄むわたりどり
風 風 光れ 風 風 ゆすれ
みのり豊かな思い出の
秋の香りをまき散らせ
- 雲は輝く ヨツの帆綱
暮れる山小屋に またたく ひとつぼし
風 風 光れ 風 風 ゆすれ
みのり豊かな思い出の
秋の香りをまき散らせ
- 秋を呼ぶうた 生命のうたは
若い われらの ころろにしみとおる
風 風 光れ 風 風 ゆすれ
みのり豊かな思い出の
秋の香りをまき散らせ

こんばんは。
冬季レッスンは初めて聴く
新しい曲を歌うため、練習
が終わるとヘトヘトです。。。

♪オペラ「雪娘」CD

オペラ「雪娘」から今回の演奏曲を抜粋し、CDを大里さんが作成してくださいました。1枚200円

♪「雪娘」楽譜について連絡(先週に同じ)

「さよなら太陽祭」P. 17～ それぞれのパートが二部になっていますが、ソプラノ・アルト・テノールは上を歌い、バスは下を歌います。

- ・P. 24 * 上段の[I Xop.]はカットし、全パート[II Xop.]を歌う。
* バス 1小節目 第1音 ソの音 オクターブ下の ソ に訂正
* アルト・バス 3、7小節目 第1音 た → たい(たい よう) → (たい よう)
- ・P. 29 * ソプラノ [II Xop.]を歌う
* アルト1小節目から6小節目まで[I Xop.]7小節目から[II Xop.]の音で歌詞は「が」
* テノール・バス 1小節目から7小節目第1音目まで[I Xop.]2音目から[II Xop.]
- ・P. 34 * テノール 2小節目「まつり！」まで歌って 2拍目から[II Xop.]「おお！ー」
* バス 2小節目「まつり！」まで歌って 2拍目から[II Xop.]「りっばな・・・」

♪第2回 群馬県声楽アンサンブルコンテスト

【テノール 太田 宇海】

昨年からはまった群馬県での(G)、声楽(V)、アンサンブル(E)、コンテスト(C)、合わせて GVEC(グベック)。実は、この何とも発音しづらい名称を如何にうまく発音できるかを競うことがコンテストの本当の目的で……あるわけではないのだが、うまく発音できる団体が上位に来ることは想像できるであろう。こんなくだらない(笑)風評は全くさわることなく、2回目となる今年も引き続きコンテストが1月25日に県民会館にて開催されました。

午前中は中学・高校の部。高崎第九の先生方も多数参加されており、その教え子達が少人数のアンサンブルを競っていました。その結果ですが、アルトの清水先生が指導する富岡東高校音楽部はコン・グラツィアティンブロ、エトワール、ルナ・ルーチェという3つのグループに分かれて出場しており、そのうちコン・グラツィアティンブロが見事金賞+理事長賞を獲得し、全国コンクールへの出場推薦を得ました！(おめでとございます！！)また、エトワールとルナ・ルーチェもそれぞれ銀賞に選



ばれ、富岡東は3グループ全てが入賞するという好成績でした(スゴイ!)。さらに、アルトの長島先生が指導する高崎市少年少女合唱団も特別賞を受賞しました。なんと女声2名での演奏!にもかかわらず重厚なハーモニーを奏で、それが高く評価されての受賞でした。

午後は大学・一般の部。こちらは審査員の粕谷先生いわく、まさに老若男女の壁無く様々な構成のグループが出演し、今年は家族4人(父母とおそらく小学校以下の子供二人という構成)で演奏したグループも居ました。で、こちらの表彰はやはりと言えるほど男声合唱が好成績を収めました。理事長賞で全国への推薦を受賞したのはバロンズフォー(「4人の男爵」の意)という男声4人のグループで、何とも豊かなハモリと倍音を終始響かせ、男声合唱の魅力をとことん見せてくれた印象でした。また、銀賞を受賞したEnsemble YMNはバス、テノール、カウンターテナーの3名構成で、まさに秀逸なカウンターテナーが混声とはまた違う豊かなハーモニーを演出していました。で、最後に。ワタシの所属する葡萄も銀賞を頂いちゃいました☆めでたしめでたし(?)、と。

♪「雪娘」あらすじ 第三幕

(http://homepage3.nifty.com/classic-air/database/korsakov/snegurochka_syp.html より拝借)

黄昏の森の中

クーパヴァ達若い男女が輪を作って踊っている。輪の中心にはレールと雪娘がいる。この楽しげな様子に皇帝は喜び『楽しい日も終わり』を歌う。そして、道化師たちにバレエを命じ、レールには歌を歌うように言う。道化師たちの踊りに続いてレールは笛を吹き、そして歌いだす『嵐の雲が雷と約束した』。

歌い終わったレールに皇帝は、歌を誉め、そして褒美に娘達の中から好みの女性を選んで結婚する事を許す。レールは一人一人娘の前を歩くが、雪娘は自分を選んでと叫ぶ。しかし、レールはクーパヴァを選ぶ。皇帝は皆を天幕の中に招き入れるが、雪娘はレールが自分を選んでくれなかった事を嘆き、今日の花冠は枯れてしまった、明日は新しく矢車草で作らましようと言って、寂しげに『雪娘の心を傷つけて悪いと思わないの』を歌う。

ミスギールが現れて言い寄るが、雪娘は彼の積極的な様子に恐れを感じて避ける。ミスギールは跪いて『暖かく青い海で』を切々と歌う。ミスギールは雪娘に世界一美しい真珠を贈ろうと言うが、雪娘は森の中に逃げ込んでしまう。後を追おうとするミスギールだが、その行く手を森の精が遮る。それでもミスギールは執拗に雪娘を追いかけるが、どうしても追いつくことが出来ないのので遂に諦める。

その時、左右からクーパヴァとレールがお互いを探しながら現れておちあう。クーパヴァは自分を選んでくれた事を感謝し二人は抱擁し、永遠の愛を誓う。その様子を見ていた雪娘が現れてクーパヴァに私のレールを奪うなんて酷いと言う。レールは雪娘に彼女の子供っぽさでは男を繋ぎとめることは出来ないと言い、恋を知らなければと諭す。雪娘は春の精の母親に向かって、恋を教えて!と叫ぶ。

♪コンサート情報・行事情報

☆NPO・ボランティア交流会 ←詳細はテノール林さん、バス深町さんへ

2009年2月4日(水) 高崎市中央公民館 集会ホール 13:30~15:30 無料

○講演:「家庭でできる防災10のポイント」(NPO法人わんだふる)

○活動発表(NPO法人群馬情報メディア機構、城東公民館読み聞かせボランティア「うさぎの会」)

○交流会

☆合唱団葡萄 第7回演奏会 ←チケットはテノール太田まで

2009年2月11日(水・祝) 前橋市文化会館 小ホール 13:30開場、14:00開演 全席自由1000円

指揮:八木淳一 →イギリスの音楽(ルネッサンス期の宗教音楽、マドリガル、民謡他)

片山みゆき→近代日本名歌抄(委嘱初演、編曲:信長貴富、ゴンドラの唄・カチューシャの唄他)他

☆翼然音楽(Wing music)サロン・コンサート第一のタベ「すばらしい瞬間を覚えている」(シリーズ4回)

2009年2月13日(金) WING(前橋I. C トイザラス近く) 18:00開場 18:30開演 入場料3500円

出演:福島明也(バリトン) ユリヤ・レヴ(ピアノ) レオニード・グリチン(チェロ)

グリーンカ、シューベルト、ロッシニ、メンデルスゾーンの曲を演奏 4回通し券12000円 チケットはユリヤまで

(翼然(よくぜん)・・・鳥が両翼を張ったように、左右にひろがっているさま。)

☆オペラの幻影～歌劇の大作曲家による室内楽のタベ～ ←チケットはユリヤまで

2009年3月11日(水) 前橋テルサ 18:30開場 19:00開演 全席自由 一般1500円 学生800円

出演:ユリヤ・レヴ、レオニード・グリチン他群響首席奏者

☆「歌声喫茶をもう一度」 ←詳細は赤羽先生へ

2009年4月5日(日) コートカフェ(高崎市役所 21階) 18:00開始 3800円(お食事+ワンドリンク付)

※いよいよ年末の演奏会のCD・DVDができあがってきます。お楽しみに。